

# 集客エンタメ産業における、新型コロナ禍によるダメージ (ぴあ総研調査)

- ◆対象は、国内で開催され、入場料が必要な、映画・音楽コンサート・演劇・ミュージカル・映画・スポーツ・その他イベント。市場規模は入場料売上のみで物販・飲食・配信・企業協賛等の周辺売上や、観客の移動や消費に伴う交通費や宿泊費、その他の地域経済への波及効果(推計約10兆円)は含まれない。
- ◆音楽・演劇等の有料オンライン配信売上448億円(2020年/ぴあ総研調査)は、上記に含まれていない。

	2/22公表値 〔対象期間:2020年2月～2021年1月〕		今回の推計値 〔対象期間:2020年3月～2021年2月〕		2019年市場規模 2019年1月～2019年12月
	売上消失額の 年間計 〔2/22 速報値〕	2019年市場規模 に対する消失割合	売上消失額の 年間計 〔4/19 速報値〕	2019年市場規模 に対する消失割合	
公演・試合等が、 中止・延期、 入場者制限等により 消失した入場料金の総額	▲ 8,600億円	75%減	▲ 8,800億円	77%減	1兆1,400億円
内訳					
音楽	▲ 3,700億円	88%減	▲ 3,800億円	90%減	4,200億円
ステージ	▲ 1,600億円	76%減	▲ 1,600億円	76%減	2,100億円
映画	▲ 1,200億円	46%減	▲ 1,200億円	46%減	2,600億円
スポーツ	▲ 1,300億円	81%減	▲ 1,400億円	88%減	1,600億円
その他	▲ 800億円	89%減	▲ 800億円	89%減	900億円

※【その他ジャンル】 = 美術展、展覧会、文化イベント、花火大会、プロボクシング、プロレス、ライブビューイング、VR、舞台挨拶等

データ出典/映画産業は一般社団法人日本映画製作者連盟をもとに推計、その他の産業はぴあ総研速報値